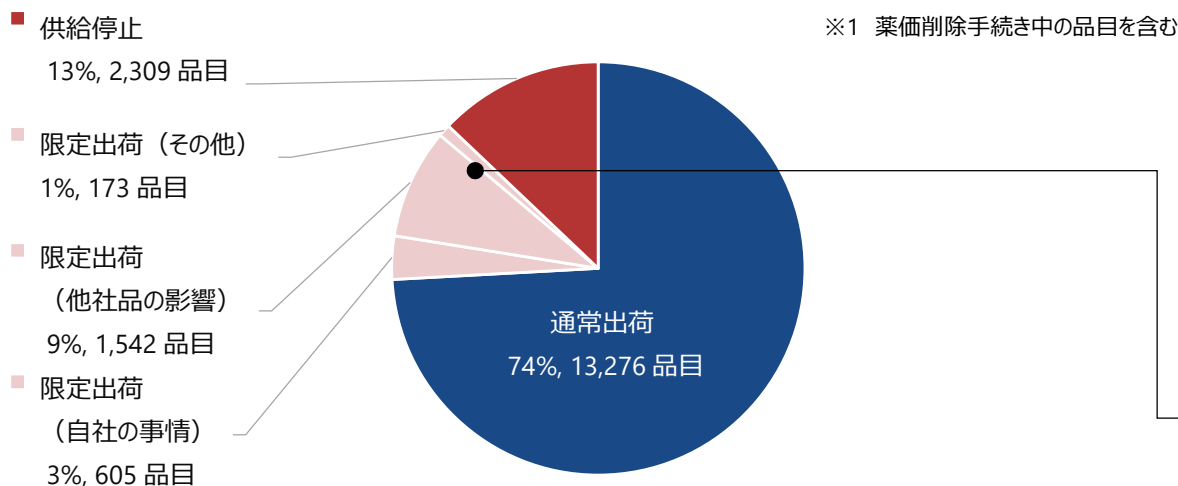


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年1月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象18,612品目に対し、17,905品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計26%**（4,629品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2024年1月調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	106	5%	110	5%
長期収載品 ※	48	2%	141	6%
後発品	1,665	72%	1,634	70%
その他の医薬品 ※	490	21%	435	19%
合計	2,309	100%	2,320	100%

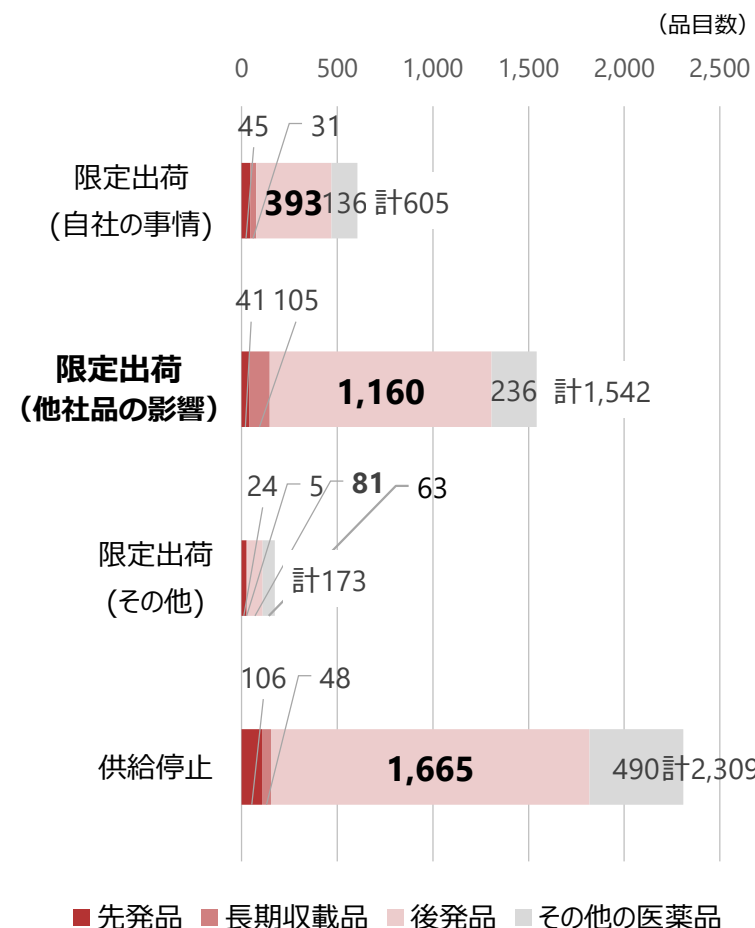
カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2024年1月調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	45	7%	41	3%	24	14%	110	5%
長期収載品 ※	41%		37%		22%		100%	
後発品	31	5%	105	7%	5	3%	141	6%
その他の医薬品 ※	22%		74%		4%		100%	
合計	393	65%	1,160	75%	81	47%	1,634	70%
	24%		71%		5%		100%	
合計	136	22%	236	15%	63	36%	435	19%
	31%		54%		14%		100%	
合計	605	100%	1,542	100%	173	100%	2,320	100%
	26%		66%		7%		100%	

項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

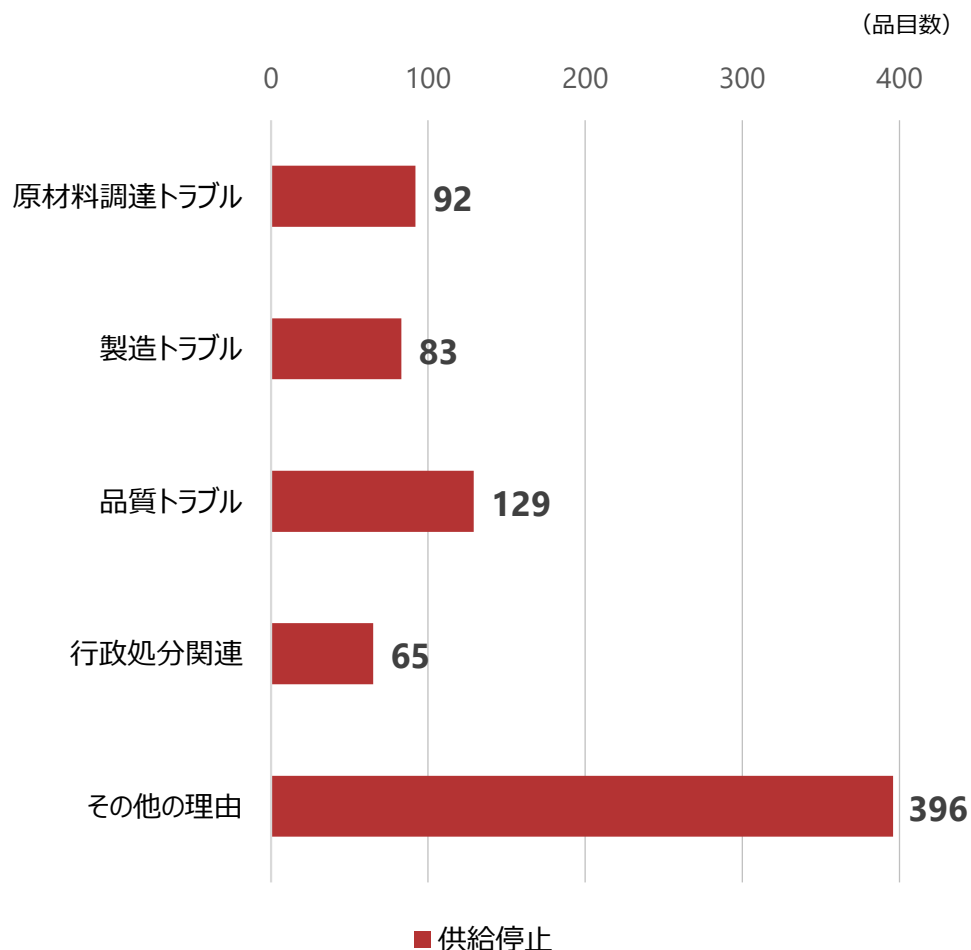
2 限定出荷・供給停止の内訳



1 - 2 供給停止・限定出荷の理由（令和6年1月）

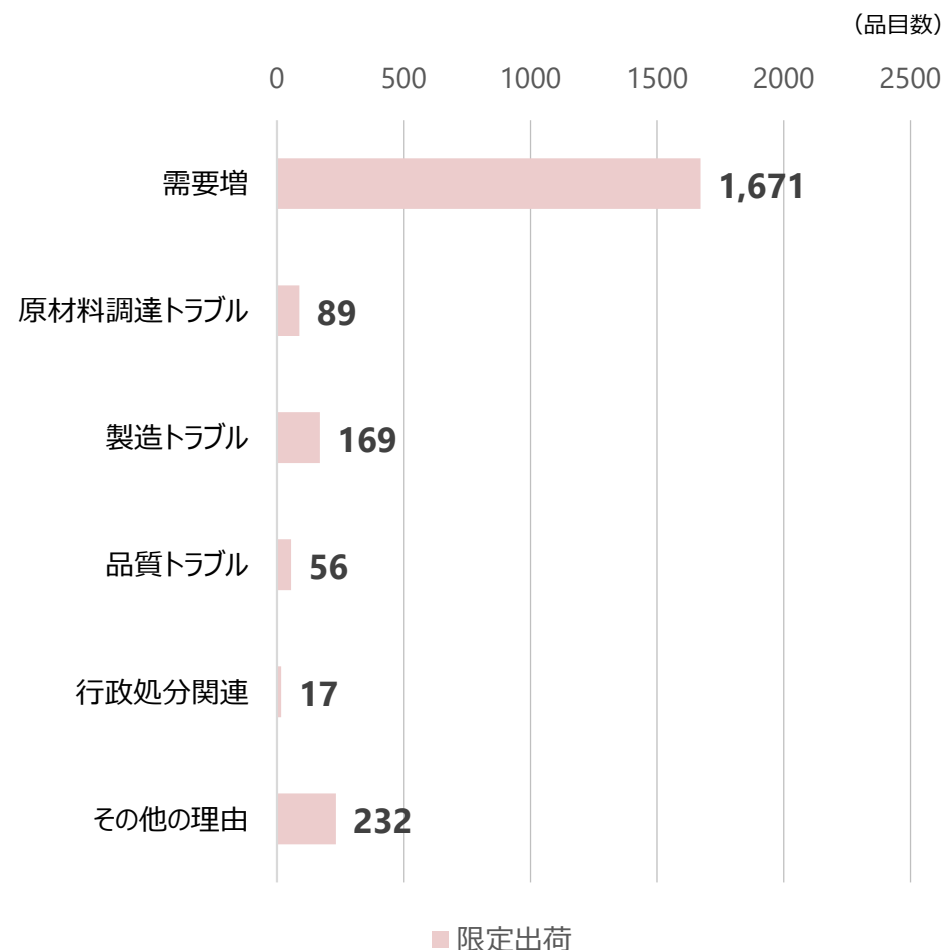
○ 供給停止2,308品目、限定出荷2,320品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である1,543品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

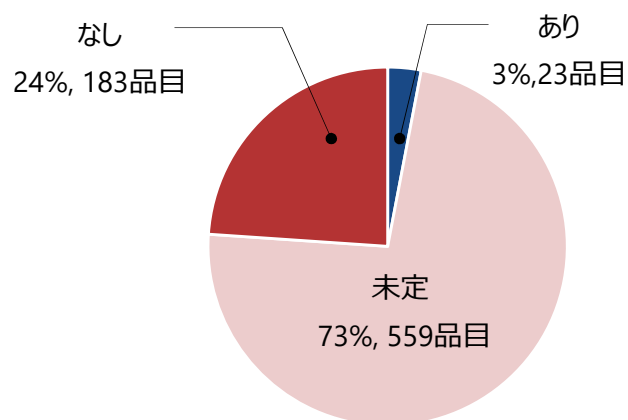


※2 薬価削除が理由である86品目は除く。

1 - 3 供給停止の解消見込み（令和6年1月時点）

- 供給停止2,309品目のうち2,308品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

1 供給停止の解消見込み ※1

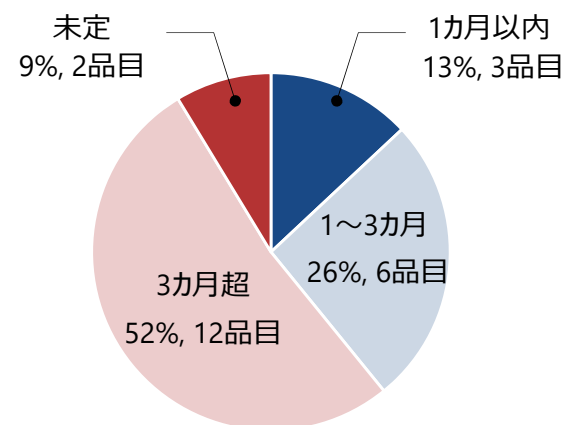


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達トラブル	8	71	13
製造トラブル	5	72	6
品質トラブル	1	125	3
行政処分関連	4	59	2
その他の理由	5	232	159
合計	23	559	183

※1 薬価削除が理由である1,543品目は除く。

2 供給停止の解消時期の見込み



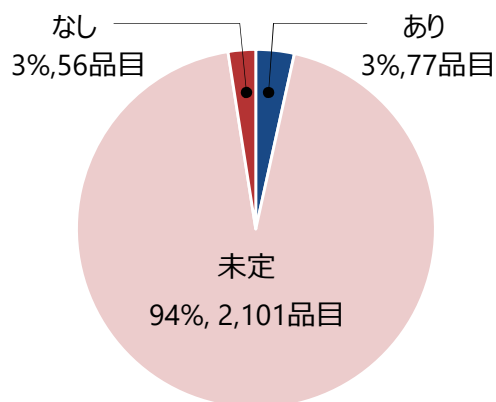
(単位：品目)

理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達トラブル	1	3	2	2
製造トラブル	0	2	3	0
品質トラブル	1	0	0	0
行政処分関連	0	0	4	0
その他の理由	1	1	3	0
合計	3	6	12	2

1 - 4 限定出荷の解消見込み（令和6年1月時点）

- 限定出荷2,320品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3か月」が最多であった。

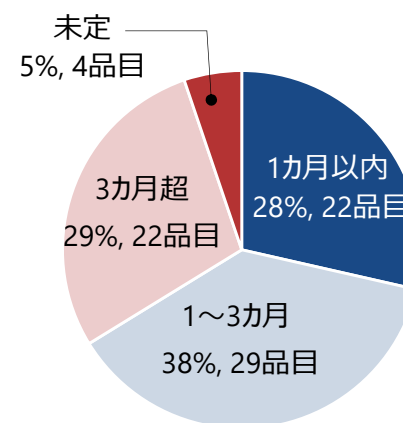
1 限定出荷の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	38	1,608	25
原材料調達トラブル	10	70	9
製造トラブル	8	157	4
品質トラブル	6	50	0
行政処分関連	2	14	1
その他の理由	13	202	17
合計	77	2,101	56

2 限定出荷の解消時期の見込み



(単位：品目)

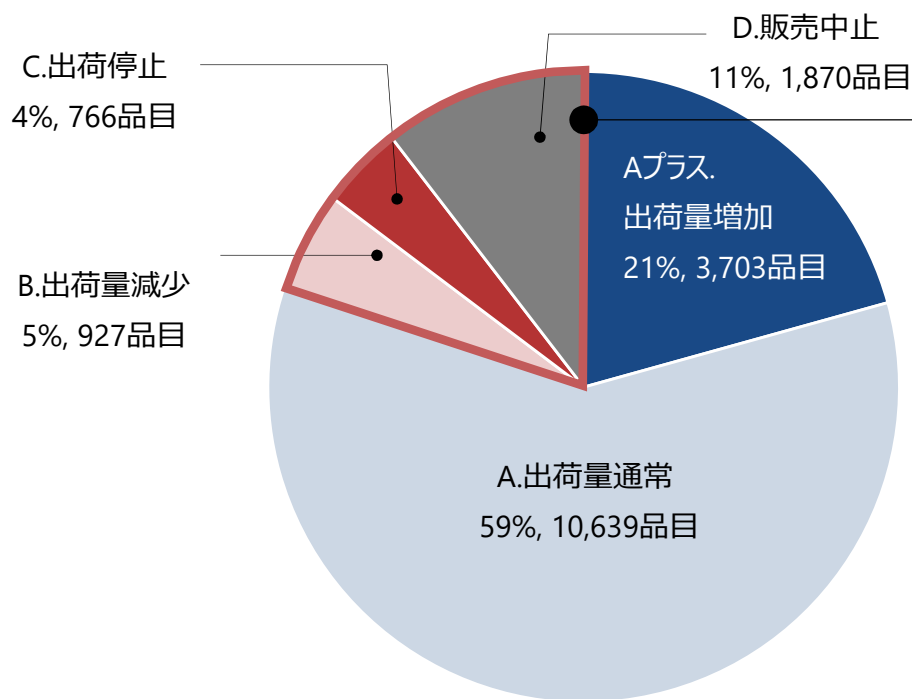
理由	1か月以内	1~3か月	3か月超	未定
需要増	10	15	10	3
原材料調達トラブル	5	1	3	1
製造トラブル	1	4	3	0
品質トラブル	3	0	3	0
行政処分関連	0	2	0	0
その他の理由	3	7	3	0
合計	22	29	22	4

※1 薬価削除が理由である86品目は除く。

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和6年1月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象18,612品目に対し、17,905品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計80%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・販売中止が合計20%**であり、出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	販売中止	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳

